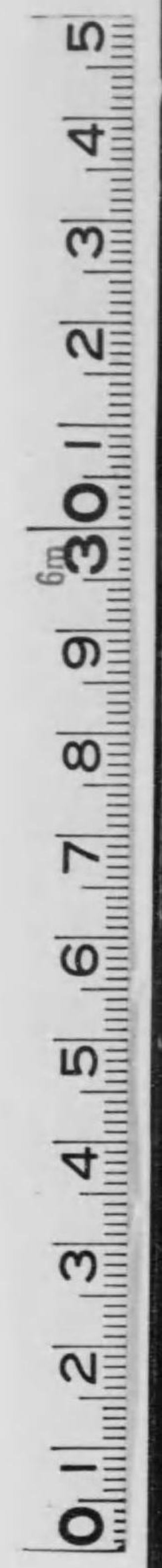
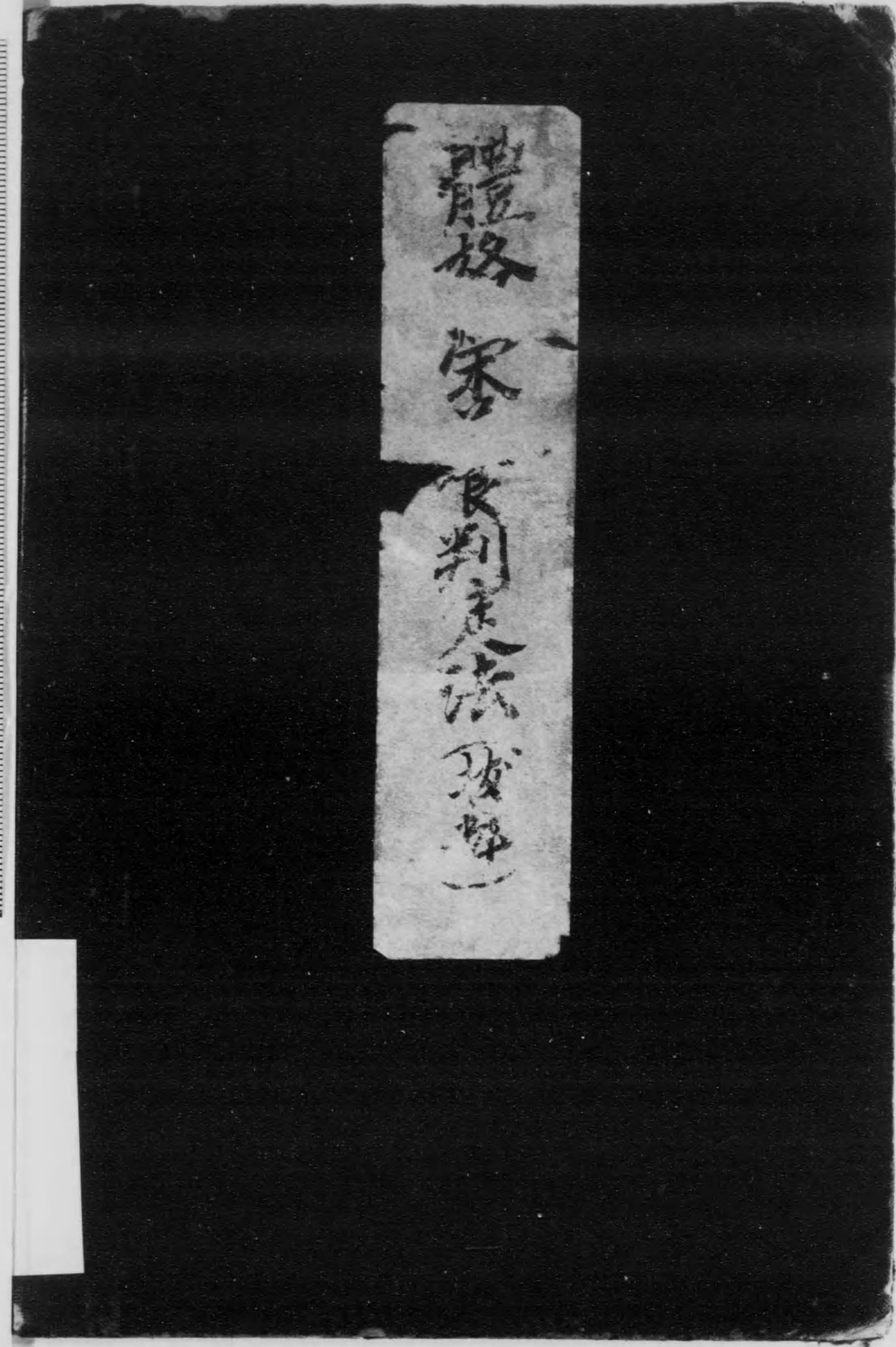




始



禮經
家
家判法
家



60
649

大阪醫科大學教授

醫學博士 大串菊太郎著

體格榮養判定法 (拔粹)

60-649

使用法

此判定法の基礎は三個の條件即

1. 身長の發育が被檢者の年齢に比して過不足なきか、
2. 身長と胸圍の關係即體格の良否並に、
3. 身長及胸圍に對する體重の關係即榮養の度、

を檢定するにある。此三者の標準を得る爲めに、著者は七才以上の男女學生、徵兵應募者及其他の人總計一萬弱の身體檢查成績を利用した、そして本判定法の有効範圍を七才より六十才迄と假定して居る。

第一の條件を判斷するには學齡年數を用ゆるが、他の二條件を確定するには、七才以上なれば、年齢の如何を論じないことに注意せられたい

第一の條件を確定するには、男女に従ひ第一表、第二表の何れかを用ひて、被檢者の學齡年數に一致する横欄にて被檢者の身長は何れの數の間にあるやを知り、其兩數の間の空隙を上を追へば、長高とか、普通とかの漢字を發見するだらう。此漢字が即其身長を判定する等位である。男子二十才以上、女子十七才以上のものは二十才の男子或は十七才の女子のものを適用する。

第二並に第三の條件を確定するには第一圖及第三圖を用ゆる、共に兩側に目盛を有する三縦線より成立して居る。左の縦線は常に身長を現はすもので右の線は判定する等位線である。中央の線は第一圖では胸圍、第三圖では體重を示すものだ。等位線の左にあるものは男子に適用し、右にあるものは女子の等位を示して居る。此女子の等位に漢字と英字の二がある。此内漢字は大約十五才以上の處女及未産婦に用ゆるもので、英字は大約十五才以下の女兒及十八九才以上の經産婦に利用するものだ。

大正
11. 10. 7
内交

本書の原著は近日荒木書店より發賣される

體格榮養判定標準並に原理 及體格榮養判定圖表 全一冊

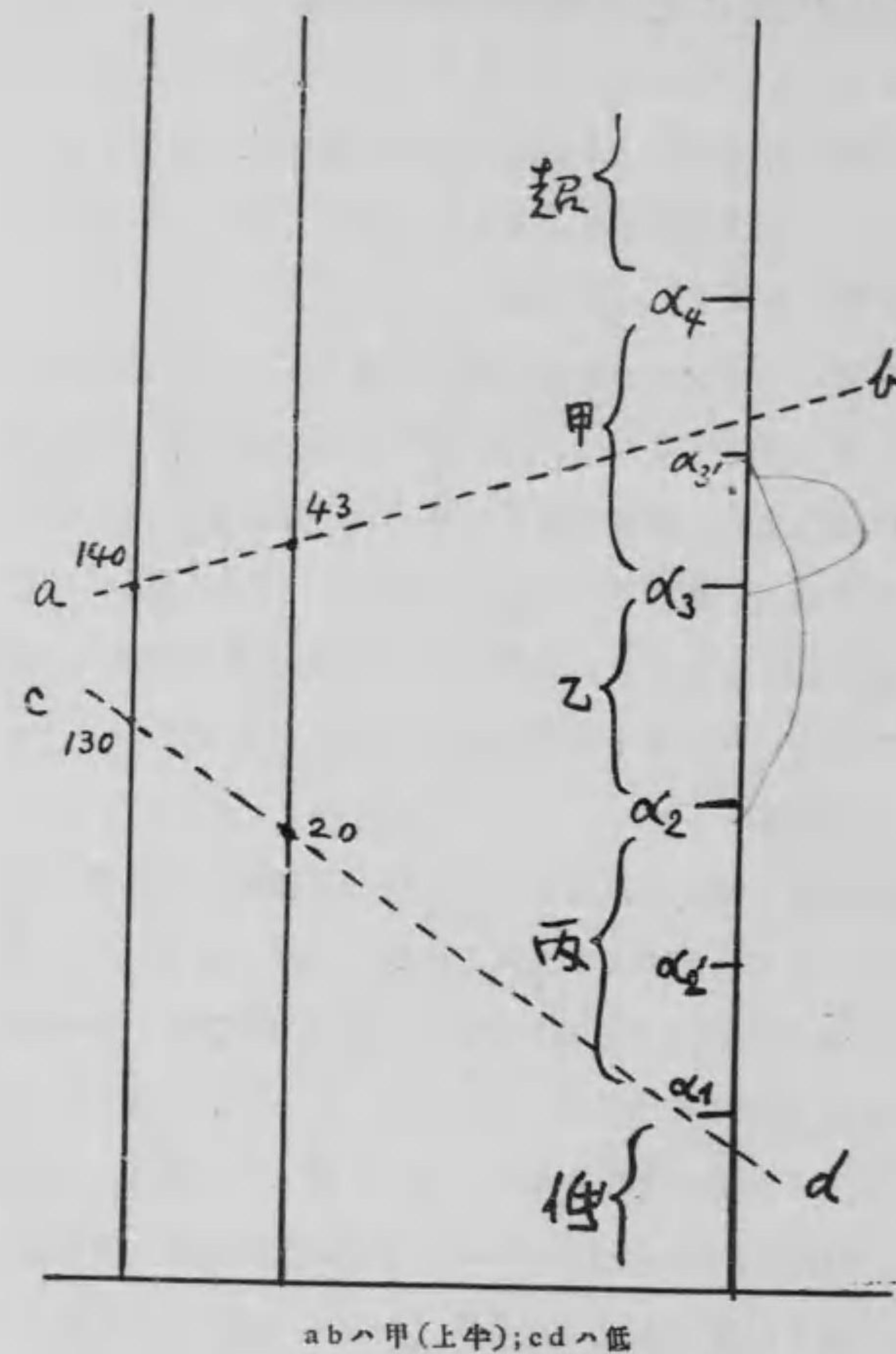
です。其内には此判定法の由來、實際上の價値、他の判定法の批評等詳細に亘りて論じてあります。従ふて之を見ねば、余の判定法の精神を知るこゝに困難なるのみならず、實用上の判斷を下し難きが故に、切に此原著を一讀せられんことを希望します。

英字と漢字の等位は左の排列の如く相等しきものである。

S=超 A=甲 B=乙 C=丙 I=低

第一、第三の兩圖の使用法は同一であるから引纏めて其使用法を示すと次の如し。

一本の直線を有する透明なるセルロイド板か或は糸を弓の弦の如く細き竹棒の兩端間に緊張したものをを用ひて、線或は糸が被檢者の身長をに



胸圍或は體重に一致する目盛りに同時に乗るやうに圖に當てる。そして此線及糸の延長部が等位線と交叉する部分は體格或は榮養の等位を示すもので横にある字が此れを現はして居る(上圖を見よ)。

次に如斯判定した體格及榮養の等位を示す字を體格榮養の順序に重ねて、第三表につきて此二個の文字が何れの體型に屬するかを決定する。第四表は其實例を示して居る。

若し體格榮養の一或は兩者が等位の區分線に當りて等位を判然決定し難き場合がある。第四表の例V, VIの如きは夫れである。如斯き場合榮養が體格の等位より上にあれば體格は區分線より下の等位を以て決定する。又反對に榮養が體格の等位より下にあれば、體格は區分線の上にある等位を有するものとす。

體型の保健上に於ける價値は著者が被檢者を長年月に互り觀察せる經驗なきが故に、充分論斷する自由を有せないが、結核患者及卒中の遺傳あるもの各百名並に徴兵應募者千五十名に於ける成績によると低劣體型は著しき麻痺胸を有するもので既に初期結核に於ても往々に發見せられる。又丙種中低劣に近くして α_2' 以下即丙種下半の等位にあるものは低劣に次ぐ不良體型である。反之超過體型は何等の註釋なくとも過度の肥滿體型であることを知り得る。又甲種中 α_3' 以上即甲上半の體型は超過體型に次ぐ肥滿體型で生命保險に於ても必らず條件付きに取り扱はるべきである。要之、 α_3' と α_2' の間にある等位は本邦人の大部分を包含する健康體の入るべき範圍であるが其内でも乙が最普通に見る體型で各等位中最多數に認めるもの、之に次で丙種が少く、甲は更に少い。併し余の理想的健康體型は甲の内 α_3' 以下に位するもので甲の下半と名づくるものが夫である。だから體型に優劣を附し得るものとすれば大約左の如き順序に排列してよろしからう。但此れで健否をトせんとするは早計である。

第一、甲下半。第二、乙種。第三、丙上半。第四、甲上半。第五、超過體型。第六、丙下半。第七、低劣體型。

又失調體型は非常に少いものであるが殊に第三表の△を附せるものは絶無と云ふて宜しい。此體型は體格と榮養とが調和せないものであるから健康状態につきては一段の注意を要すること勿論であるが殊に丙種以下は甚しく不良で、乙種以上のものは大約整調體型の丙種と比較してよからう。

最後に注意すべきは第二及第四の圖表である。此れは余の設けた等位區分が不徹底であると考へた場合自由に適當と考ふる等位區分を記入するため(此場合には必らず原著にある著者の精神を尊重されたし)或は第一圖、第三圖の如く男女の等位區分を一圖に集むるを不便とせらるゝ際等の準備に作製したものである。此圖の等位線の傍の黒點は文部省全國平均を各年齢別に判定したる等位を示すものである。

尙ほ此判定圖表は製本上の都合上大に縮小したから實用に當つては多大の不便があらう。だから余の判定法に共鳴せらるゝ人士は實用に適する元形の儘のものを求めて使用せられたし。又此判定法を作るに用ひたる公式其原理及他の數多の意見等の詳細を知られんとする人士は近日發刊せらるゝ原著を見られたし。

第一表

男子年齢別身長分類準表

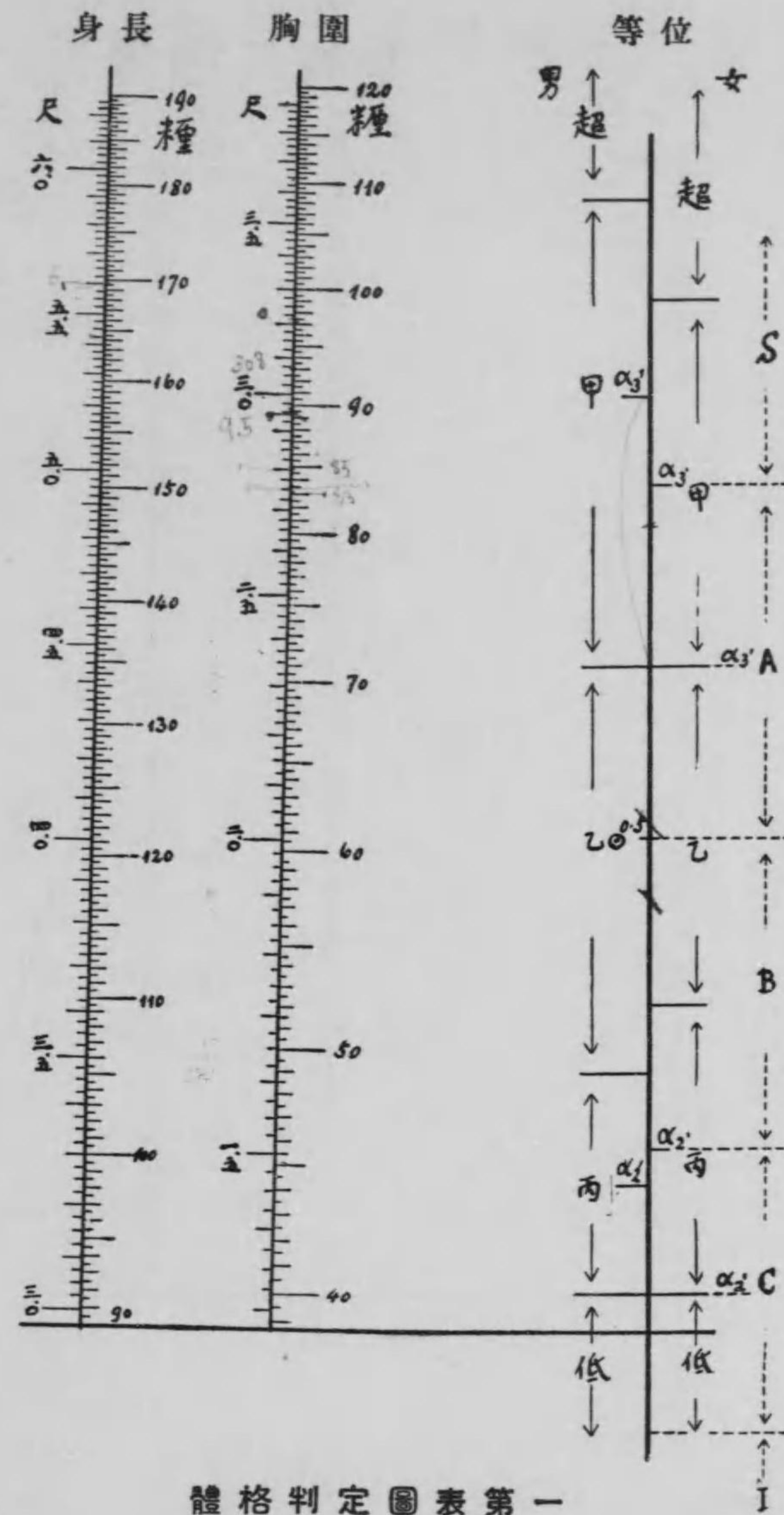
注意:此第一及第二の分類表は大阪市内の例より算出せるが故に地方的色彩甚濃厚にして本邦全體の人々に應用するは多少無理なれども材料蒐集の都合上差當り此成績を以て満足せんと欲す

年	σ 俵	-3σ	短 俵	-1σ	普 通	$+1\sigma$	長 高	$+3\sigma$	喬 偉
7		94.0		103.0		112.0		120.0	
8		97.0		106.0		116.0		126.0	
9		101.0		111.0		121.0		131.0	
10		104.0		115.0		126.0		137.0	
11		109.0		119.0		130.0		141.0	
12		112.0		123.0		134.0		145.0	
13		114.0		127.0		141.0		154.0	
14		117.0		132.0		147.0		162.0	
15		124.0		139.0		154.0		170.0	
16		134.0		147.0		160.0		172.0	
17		140.0		151.0		163.0		174.0	
18		142.0		154.0		165.0		176.0	
19		144.0		156.0		166.0		178.0	
20-		146.0		156.0		167.0		180.0	

第二表
女子年齡別身長分類準表

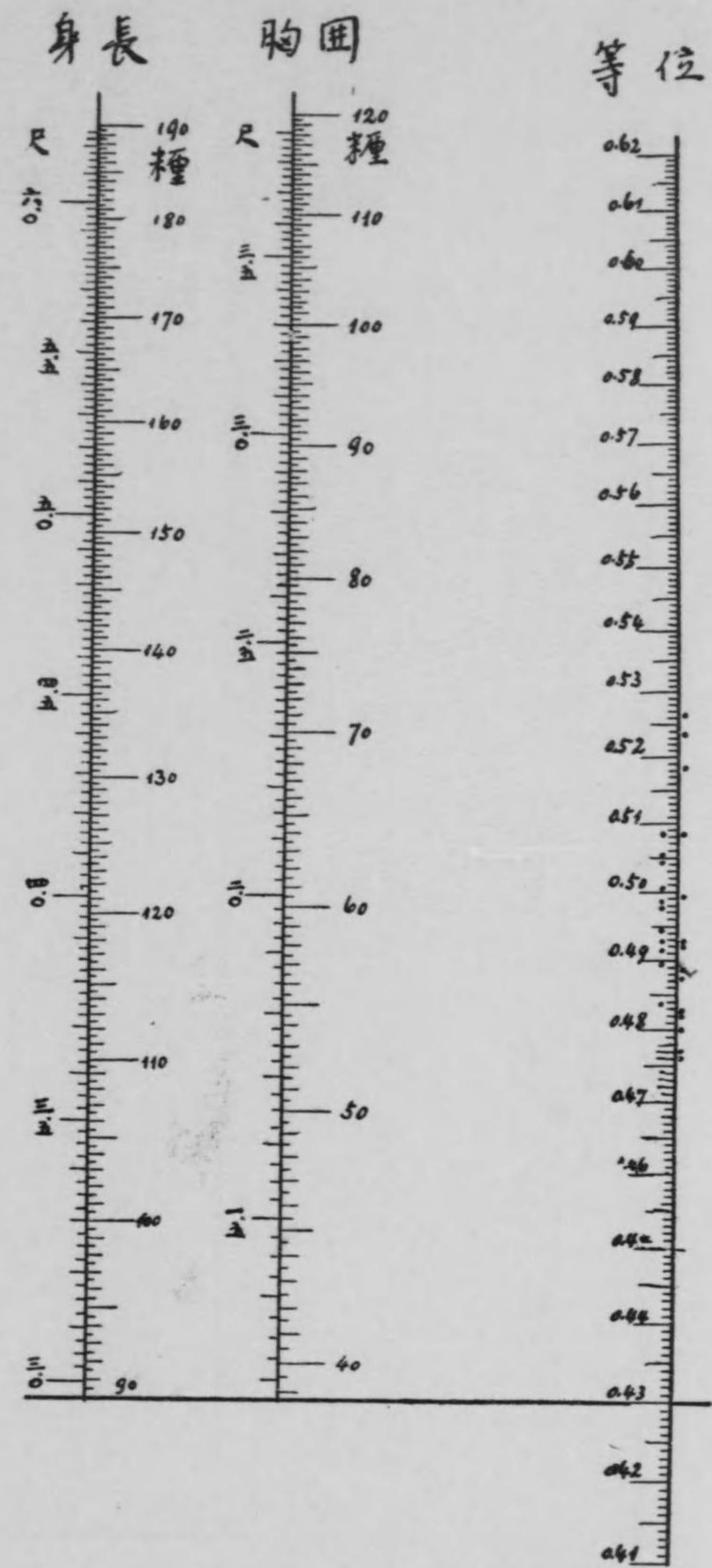
年	σ 侏儒	-3σ	短 儂	-1σ	普 通	$+1\sigma$	長 高	$+3\sigma$	喬 偉
7		93.0		101.0		110.0		118.0	
8		96.0		105.0		115.0		124.0	
9		100.0		110.0		120.0		129.0	
10		105.0		114.0		124.0		133.0	
11		106.0		118.0		129.0		141.0	
12		110.0		122.0		135.0		148.0	
13		116.0		129.0		142.0		155.0	
14		121.0		134.0		146.0		159.0	
15		128.0		139.0		150.0		160.0	
16		133.0		142.0		152.0		161.0	
17-		134.0		144.0		153.0		163.0	

第一圖



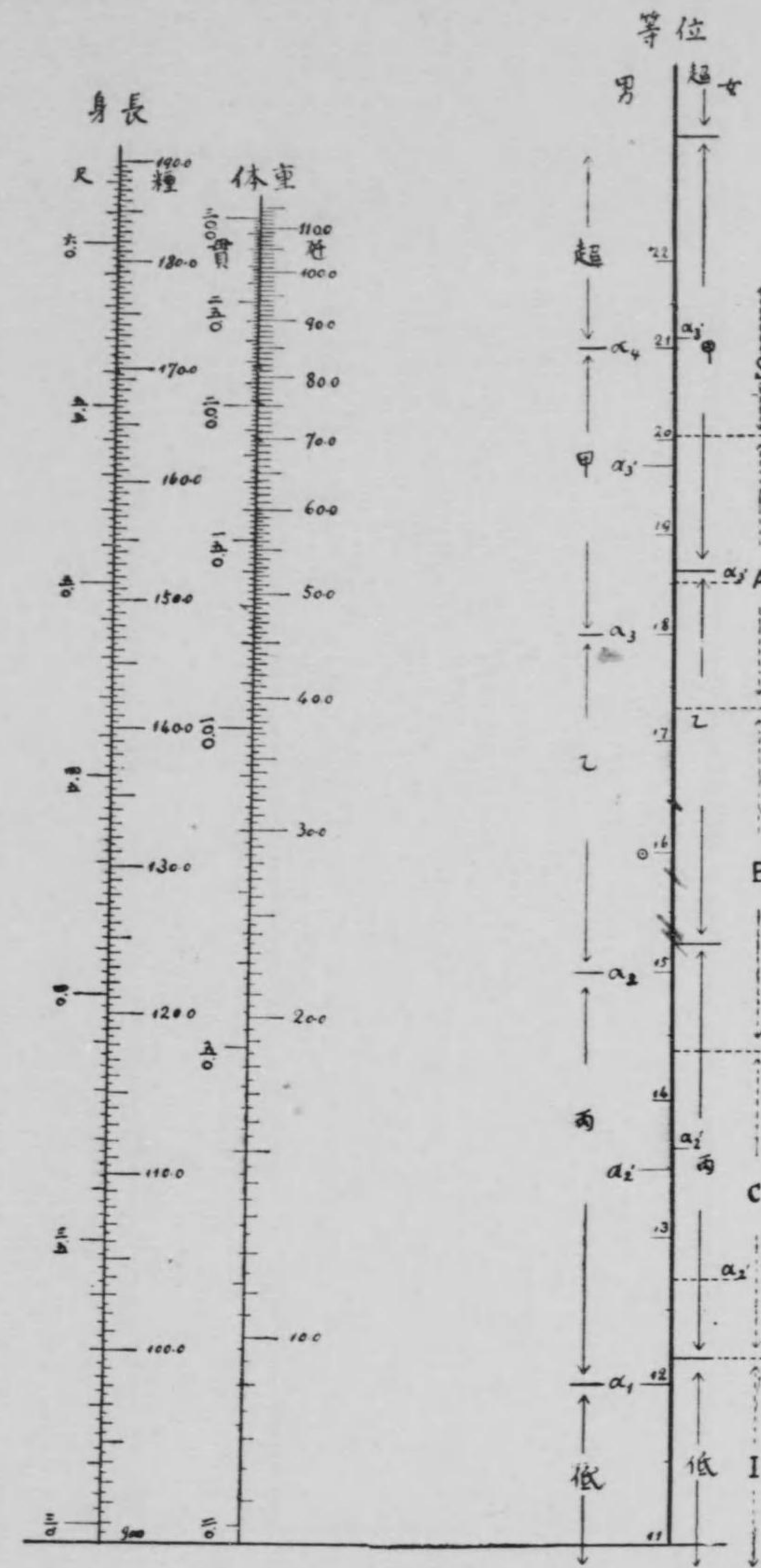
體格判定圖表第一

第二圖



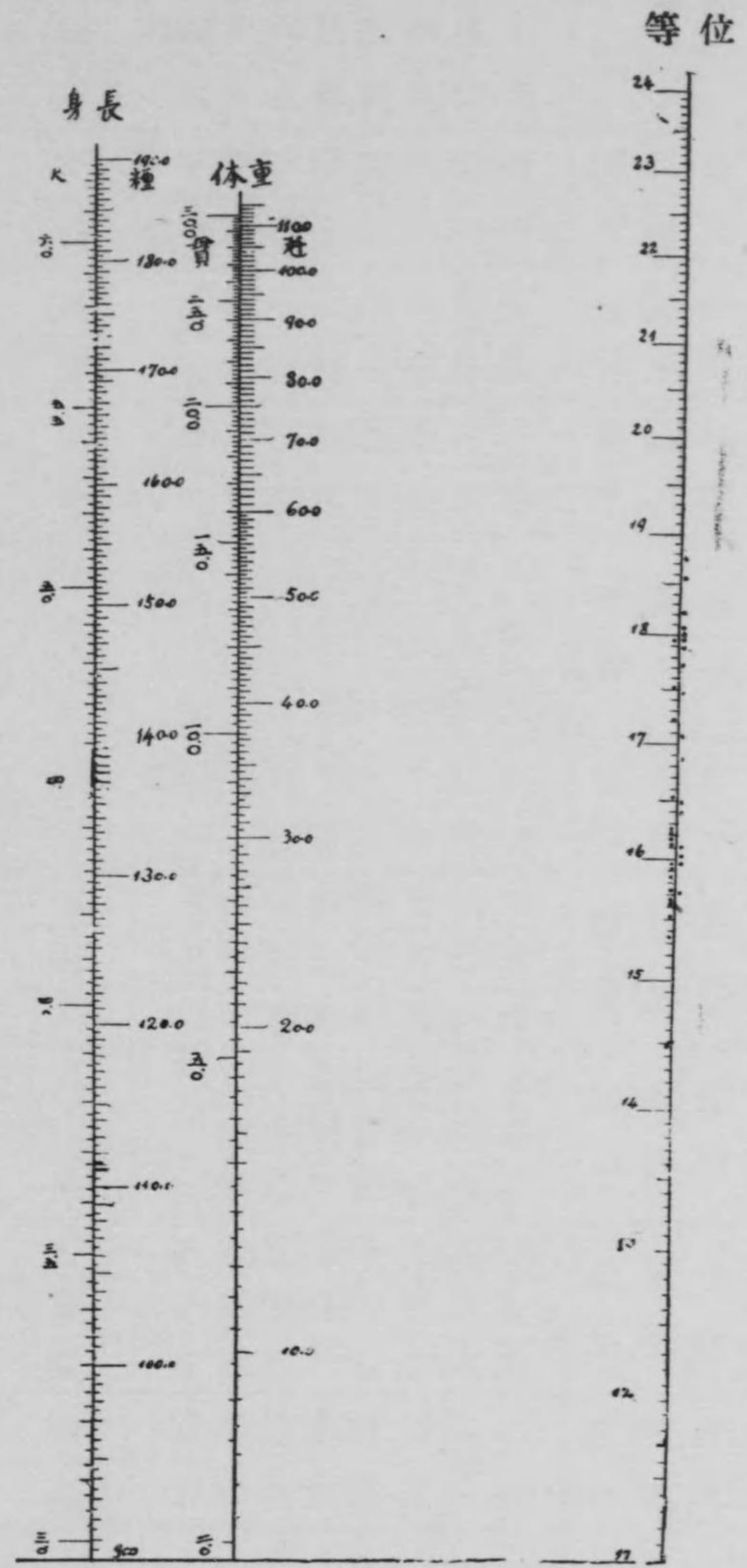
體格判定圖表第二

第三圖



榮養判定圖表第一

第四圖



營養判定圖表第二

第三表 體格分類表

體格	榮養	個人分類	體格分類	體型分類
超	超	超過整調等位體格	超整體	整調型
超	甲	超過整調羸瘦體格	過調格	
甲	超	甲種整調肥滿體格	甲整體	
甲	甲	甲種整調等位體格	種調格	
甲	乙	甲種整調羸瘦體格	種調格	
乙	甲	乙種整調肥滿體格	乙整體	
乙	乙	乙種整調等位體格	種調格	
乙	丙	乙種整調羸瘦體格	種調格	
丙	乙	丙種整調肥滿體格	丙整體	
丙	丙	丙種整調等位體格	種調格	
丙	低	丙種整調羸瘦體格	種調格	
低	丙	低劣整調肥滿體格	低整體	
低	低	低劣整調等位體格	劣調格	
超	乙	超過失調羸瘦體格	超失體	
超	丙	△超過失調羸瘦體格	過調格	
超	低	△超過失調羸瘦體格	過調格	
甲	丙	甲種失調羸瘦體格	甲失體	
甲	低	△甲種失調羸瘦體格	種調格	
乙	超	乙種失調肥滿體格	乙失體	
乙	低	乙種失調羸瘦體格	種調格	
丙	超	△丙種失調肥滿體格	丙失體	
丙	甲	丙種失調肥滿體格	種調格	
低	超	△低劣失調肥滿體格	低失體	
低	甲	△低劣失調肥滿體格	劣調格	
低	乙	低劣失調肥滿體格	劣調格	

例 表 四 第

個人番號	性	年齡	身長	判定	胸圍	判定	體重	判定	判定概括	分類	名
I	男	13	145.0	長高	72.1	乙	39.19	乙	高乙 長乙	身長：長高 體型：乙種整調等位體格	
II	女	14	145.5	普通	62.7	低	35.91	丙	通丙 普低	身長：普通 體型：低劣整調肥滿體格	
III	男	13	150.9	長高	100.0	過	68.23	過	高過 長過	身長：長高 體型：超過整調等位體格	
VI	女	17	145.2	普通	81.8	甲	60.15	超	通超 普甲	身長：普通 體型：甲種整調肥滿體格	
V	女	11	117.5	短矮	59.5	a ₃	24.1	甲	矮甲 短乙	身長：短矮 體型：乙種整調肥滿體格	
VI	女	11	125.6	普通	57.1	a ₂	22.62	a ₂	通 丙丙? 乙乙?	身長：普通 體型：丙種? 乙種?	
VII	女	16	149.5	普通	87.2	甲	36.75	丙	通丙 普甲	身長：普通 體型：甲種失調羸瘦體格	

發兌所 荒木伊兵衛書店
 大阪市西區江戶堀南通三丁目
 電話 大阪一四六三番
 電話 土佐堀一四六三番

印刷者 飯田彌之助

大阪市西區土佐堀通四丁目
 株式會社三有社

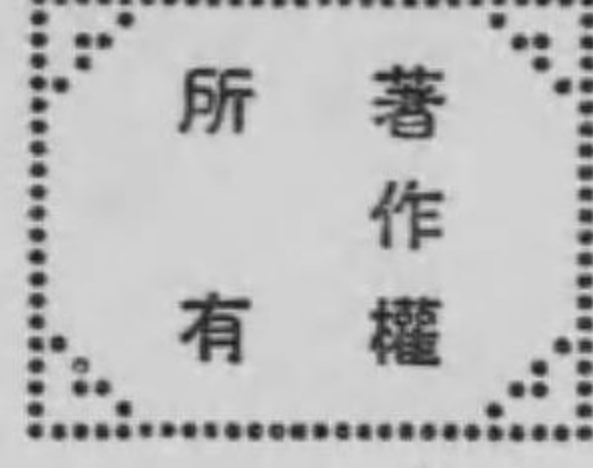


發行者 荒木伊兵衛

大阪市西區江戶堀南通三丁目二番地

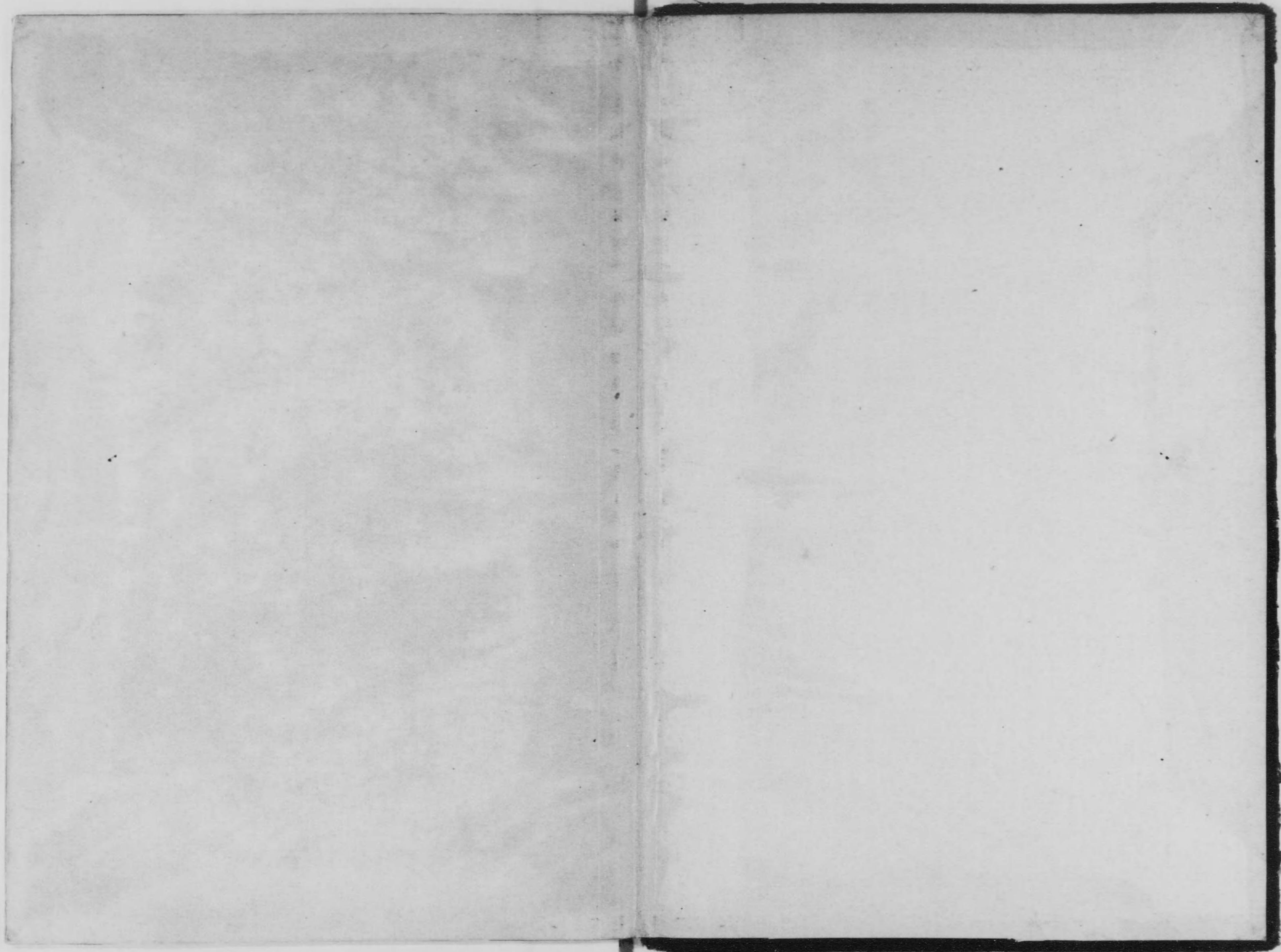
著作者 大串菊太郎

大阪府東成郡在古村二十五番地



定價五拾錢

大正十一年十月七日印刷
 大正十一年十月十一日發行



60

649

終